



## 3日間の職場体験を感想



～～3日間の職場体験を通して学べたこと～～

1日目に長期入院する患者さんのシーツ交換や搬送などを体験しました。シーツ交換はとても速くて患者さんが気持ちよく寝れるように細かい所もしっかりしていました。とても、コミュニケーションが必要な仕事でした。

2日目は滅菌という作業を体験しました。滅菌では、使われたものをまた利用するために、機械で菌を殺して利用できるようにする作業をしました。菌を殺すためにガスなどを使ったりしていました。

3日目は、医事課業務と臨床検査技師、地域医療連携室という仕事を体験しました。医事課業務は、主に個人情報などを監理する所で不要になった個人情報の紙は普通に捨ててはいけなくて、和紙を作る工場まで持って行って処分するというのを学びました。臨床検査技師という仕事は、人の体内や体を調べたのを医師に報告する仕事です。でも、検査技師の人がミスをするとも患者さんにも間違っただけを出してしまったりするのでとても責任のある仕事です。

地域連携室というのは、カウンセリングみたいな所でもあり支援したりと重要な仕事でした。

3日間の体験で、医療関係にもたくさんの分野に分かれていて、それぞれ免許が必要でそれを取るには専門の大学などに行かないといけないということが分かりました。あと、あいさつなどのコミュニケーションも大切なことだと改めて感じました。3日間ありがとうございました。

3日間お疲れ様でした。  
目標に向かって頑張っってね。





## 3日間の職場体験を感想



今回、3日間の体験では学ばせて頂いたことがたくさんあり、病院内にも職種がとても細かく分かれていること、それぞれの異なった仕事内容や、やりがいがあることが知れました。

体験1日目では、長期に渡り治療を必要とするご老人の方々の入浴介助や、ベッドのシーツ交換などをさせてもらいました。直接患者の人と触れ合いながらの作業が多く、デリケートな場面もあり、普段できないような体験をしました。

2日目の滅菌室では、院内で必要な道具の滅菌の仕方や、袋に詰める作業などをしました。一つ一つの地味な作業が実はとても重要な役割を果たしていて、それをするのが大変だと知りました。

3日目は、医事課業務と臨床検査技師の方々から色々な話を聞いたり、リハビリ室を見学させてもらったりしました。

自分が想像していたよりも本当にたくさんの職種があって特色があるなと思いました。ボヤボヤとした自分の中の将来に対する気持ちや目標が前よりもはっきりしてきた気がするので、今回の体験ができて本当に良かったです。3日間どうもありがとうございました。

3日間お疲れ様でした。  
目標に向かって頑張ってね。

